

平成16年9月13日

各位

東京都港区元赤坂一丁目5番8号
株式会社 WOWOW
代表取締役社長 廣瀬 敏雄
(コード番号:4839)
問合せ先 IR広報局長 井手 洋一
TEL03(5414)8090

WOWOWオリジナルドラマ「ドラマW」作品 『理由』が東京国際映画祭「日本映画・ある視点」の オープニング招待作品として上映決定へ

WOWOWのドラマW『理由』が2004年10月23日より開幕される第17回東京国際映画祭の「日本映画・ある視点」部門のオープニング招待作品として上映されることが決定いたしました。

テレビドラマとして制作された作品が視聴者からの強い要望により全国劇場公開へと発展し、さらに同映画祭で上映されるのは極めて異例となります。

「日本映画・ある視点」部門は、審査員が最も強く海外に発信したいと判断した日本映画をコンペティション形式で選出する部門。『理由』はそのオープニング招待作品として、選考対象外の上映となります。

なお、上映時に同作品の大林宣彦監督による舞台挨拶を予定しています。

『理由』は、宮部みゆきの1999年直木賞受賞ベストセラー(160万部)を原作とし、大林宣彦監督が映像化。岸部一徳、柄本明、古手川祐子、風吹ジュン、久本雅美、立川談志、片岡鶴太郎、小林稔侍、勝野洋、永六輔、小林聡美、宮崎あおいをはじめ、40名以上の豪華キャストが出演。「映像化は不可能」と言われた小説を斬新な手法により実現した奇跡のエンターテインメント。放送後、2004年度5月度ギャラクシー賞テレビ部門月間賞を受賞しました。

同作品は、WOWOWで2004年4月29日放送後、お正月に全国ロードショー公開することが決定しています。テレビドラマが再編集されることなく全国の劇場で公開されるのは映画界・テレビ界を通じて初めての試みとなります。12月中旬、東京の新宿武蔵野館、ユナイテッド・シネマとしまえんを皮切りに、全国のユナイテッド・シネマチェーンで順次公開予定です。

【製作：WOWOW/PSC / 配給：アスミック・エース エンタテインメント / 宣伝：シナジー / 特別協力：ユナイテッド・シネマ / 2004年 / カラー / 160分 / ステレオ / 35mm】

今後の「ドラマW」作品のリピート放送予定は以下の通りです。

『愛と資本主義』・・・10月27日(水) 深夜 1:20~

『恋愛小説』(2004年3月度ギャラクシー奨励賞受賞)・・・10月30日(土)午後 12:20~

『4TEEN』(平成16年度文化庁芸術祭参加作品)・・・11月3日(水)午前 10:00~

『娘の結婚』・・・11月18日(木) 午前 10:00~

今後もWOWOWはオリジナル番組の制作に力を入れ、視聴者の皆様に質の高いエンターテインメントをお届けしてまいります。また、放送の枠を超えた多面的な展開を進めてまいります。

以上